

7月12日 CVV 定例会議事要旨(案)

日時：2023年7月12日(水) 午後5時半から

場所：(一社) 近畿建設協会会議室

参加者(順不同・敬称略)：26名(会員・会友)

川谷・青木・野坂・清水・祝・鈴木・夏秋・吉岡・田中・石原・武・下土居・栗田・大井・齋木・  
先本・友廣・古川・高田・武内・原・荒武・黒山

オブザーバー参加：阿部 俊氏(新規加入予定者)

地盤工学会関西支部 小瀬川 奉久氏

土木学会成熟シビル小委員会幹事長 澁谷 容子氏

<配布資料>

- ① 5月30日定例会議事要旨(黒山)
- ② シビルベテランズ&ボランティアズ活動状況(7)(夏秋)
- ③ 技術継承WGの活動について(夏秋)
- ④ CVVパンフ送付先リスト(黒山)
- ⑤ 2023年度選奨土木遺産調査(案)(清水 栗田)
- ⑥ バス代金見積もり比較表(清水)
- ⑦ CVV土木遺産調査資料 大仏鉄道廃線跡調査(清水 武内)
- ⑧ 2023年度の講演会(案)(栗田)
- ⑨ CVVいきいき活動(学童支援)に係る活動状況報告(7月12日現在)、新北島いきいき活動のチラシ(鈴木)
- ⑩ 2023年度若手セミナー第一回ミーティング議事メモ(黒山)
- ⑪ CVV×成熟シビル小委員会報告(第1回シビルジャーニーin CVV)(澁谷氏)

<主な議事>

最初に黒山が資料確認した。その後川谷幹事長から前回定例会の議事内容が確認され、青木会員が出席者にもれていたため修正された。(資料①)

1. 関西支部年次講演会概要集書式で活動報告をまとめることとなった経過を幹事長が説明した。資料②として今年もまとめていただいたが、学会HPの概要集には投稿論文以外は掲載されておらず、発表会も建設技術展での一つの行事に衣替えするので、今年は費用を支払って投稿、発表したい。(川谷)(資料②)
  - ✓ ほぼ同じような内容になるが毎年投稿するのか。(黒山)
  - 継続性から毎年としたいが、内容は検討していきたい。(川谷)
2. 夏秋会員から資料③に基づいて技術継承WGでの今年度の取り組み方針を説明した。また、「CVVな男たち・女たち」パンフの送付先を黒山が紹介した。(資料④)
  - ✓ 新規会員を中心に経験談を募集し、集まり具合によって対応(新規作成、追記)を考えたい。
  - ✓ 原会員の「土木技術」への投稿記事を紹介した。出版社との調整が整えばCVVのHP掲載を検討したい。
  - ✓ シビルアカデミーとの窓口は当面川谷幹事長が務める。なお、その後は原会員が中心となって交流活動する。

- ✓ 地盤工学会若手セミナー窓口は黒山が務めるが、それとは別に活動するなら WG 内で検討する。
  - ✓ 夏秋会員から会員の講演可能なテーマや内容の調査を実施するので協力いただきたいとの申し入れがあった。
3. 今年度の土木遺産調査企画のうち、奈良市内の調査計画が紹介された。(清水 武内 資料⑤、⑥、⑦)
- ✓ コースのアップダウンの程度は。  
→ほとんどない。
  - ✓ バスの乗車人数の関係から参加者に限りがあるので別途連絡調整する。  
その後、今年の講演会(琵琶湖疎水アカデミー小森千賀子氏)の開催概要が紹介された。定例会に併せて開催したい。(栗田 資料⑧)
  - ✓ 古田代表、会場の都合から 9 月 4 日(月) 16 時から開催となった。
4. いきいき活動の活動状況(今年度実施の 3 校との打合せ内容等)が報告された。(鈴木 資料⑨)
- ✓ 特別支援の児童もいるようなので新たな経験となる。(川谷)
  - ✓ 8 月 26 日(土)開催(大空いきいき)には、澁谷氏も参加する。
5. 黒山から資料⑩に基づいて今年の地盤工学会関西支部の若手セミナーの開催状況を報告した。また、関西支部幹事の小瀬川氏が内容を補足した。
6. 土木学会本部の委員会「成熟シビル小委員会」と CVV との交流に関して、Note に掲載予定の CVV の活動紹介記事案が示された。内容に問題がなければ早期に掲載したい。また、いきいき活動、土木遺産調査などを取材し、継続的に活動紹介していきたい。(澁谷氏 資料⑪)
7. その他
- ✓ 次回は 9 月 4 日(月) 17 時半から B1 会議室で開催し、その前(16 時頃)に小森氏の講演会を実施する。
  - ✓ 阿部 俊氏(NTT インフラネット(株))の入会が承認され本人が自己紹介された。
  - ✓ 大和川の調査は秋に企画する。

文責：黒山